

平成28年度 富山大学理学部後援会総会

平成28年6月17日(金)

午後7時～

1. 開 会

2. 理学部長挨拶

3. 後援会長挨拶

4. 議 題

- | | | | |
|-----|------|-------------------|---------|
| (1) | 一号議案 | 平成27年度事業報告について | (資料1) |
| (2) | 二号議案 | 平成27年度決算報告について | (資料2-1) |
| | | 平成27年度監査報告 | (資料2-2) |
| (3) | 三号議案 | 平成28年度役員候補(案)について | (資料3) |
| (4) | 四号議案 | 平成28年度事業計画(案)について | (資料4) |
| (5) | 五号議案 | 平成28年度予算(案)について | (資料5) |
| (6) | 六号議案 | 平成28年度広報活動(案)について | (資料6) |

5. その他

資料1

平成27年度 富山大学理学部後援会事業報告(案)

- 平成27年 4月 8日(火) 保護者懇談会開催助成(出席者153名)
- 4月28日(火)～5月14日(木) 成績通知書送付への助成
- 5月15日(金) 総会案内送付
- 6月19日(金) 平成 27年度理事会・総会開催
- 7月22日(水) 後援会未入会者への入会依頼状発送(第1回)
- 7月31日(木) 学生実習・実験等充実のための助成
- 8月15日(土)～8月30日(日) 第9回海外科学英語研修参加者支援
(トUNK・アブドゥル・ラーマン大学(マレーシア))
- 9月26日(土)・27日(日) 理学祭への支援
- 10月 7日(水) 理学部就職・進学合同説明会への支援
対象:学部3年次生及び大学院1年次生
- 10月13日(火) 学生表彰(成績優秀)への支援
- 12月 4日(金) ～ 特別選抜(推薦)、編入学生、一般選抜(前期日程・後期日程) 各合格者への後援会入会依頼書送付
- 12月18日(金) 後援会未入会者への入会依頼状発送(第2回)
- 平成28年 1月13日(水) TOEIC 試験受験への支援
- 3月22日(水) 後援会報(「りっか」第11号)発行
- 3月23日(水) 学生表彰(成績優秀等)への支援
(学位記授与式において)
- 3月28日(月) サイエンス・メディエーター認定証交付への支援

資料 2-1

平成27年度 富山大学理学部後援会決算報告書(案)

(H27.4.1 ~ H28.3.31)

【収入の部】

(単位:円)

費 目	予 算	決 算	差 引	摘 要
繰越金	21,726	21,726	0	
後援会費	3,620,000	3,765,000	145,000	H27年度入学生 171名 H26年度入学生 8名 H25年度入学生 5名 H24年度以前入学生 3名 編入学生 2名 賛助会員 1名 187名
預金利息	250	177	△ 73	
合 計	3,641,976	3,786,903	144,927	

【支出の部】

(単位:円)

費 目	予 算	決 算	差 引	摘 要
事業費	3,372,700	3,129,992	242,708	保護者への案内・通信 292,546 新入生保護者懇談会助成 167,700 学習・実験等設備充実 1,500,000 海外科学英語研修支援 240,000 TOEIC試験受験支援 47,000 学生表彰 173,000 印刷費(会報) 602,640 理学祭支援 59,000 学生支援謝金等 48,106
事務費	35,000	14,996	20,004	事務用消耗品類 3,666 振込手数料 11,330
会議費	50,000	50,700	△ 700	
人件費	180,000	239,450	△ 59,450	事務員手当 1名
予備費	4,276	0	4,276	
合 計	3,641,976	3,435,138	206,838	

次年度繰越額 = 収入の部決算額 - 支出の部決算額

3,786,903円 - 3,435,138円 = 351,765円

【摘要(事業費)】

- 「保護者への案内・通信」: 成績送付、総会案内、入会費案内、新入生保護者懇談会案内等
- 「学習・実験等設備等充実」: 教育上必要な学生実習・実験等に使用する設備備品等
購入品: マントルヒーター、電子天秤、実習用保護ゴーグル、ハンディマノメータ等
実習等経費: 野外実習バス借上げ料、入園料等
- 「海外科学英語研修補助」: トウンク・アブドゥル・ラーマン大学(マレーシア)(8/15~8/30)
- 「学生支援謝礼」: TOEIC対策講座補助学生への謝金、就職内定学生による講演謝金
- 「学生表彰」: 成績優秀者への顕彰

平成 27 年度監査報告書

私達監事は、平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの
富山大学理学部後援会の会計事務処理に伴う帳簿及び諸帳票等につ
いて、監査を実施しました結果、適正に処理されているものと認め
ました。

以上、上記のとおり報告いたします。

平成 28 年 5 月 13 日

富山大学理学部後援会

監事(正会員)

河西義一



監事(教員)

岩坪美兼



資料 3

平成 28 年度 富山大学理学部後援会役員候補 (案)

会 長 (保護者理事)		武田 正夫 (生物圏)
副会長 (保護者理事)		藤田 徹也 (地球)
副会長 (教員理事)		菊池 万里 (数学科教授)
理 事 (保護者理事)	4 年理事	吉崎 豊 (数学)
	4 年理事	川口 昭子 (化学)
	3 年理事	藤田 徹也 (地球)
	3 年理事	武田 正夫 (生物圏)
	2 年理事	檜田 幸次 (数学)
	2 年理事	永山 淳 (物理)
	1 年理事	安部 正雄 (化学)
	1 年理事	土岐 幸次 (地球)
理 事 (理学部長)		中村 省吾 (生物圏環境科学科教授)
理 事 (教員理事)	数学科長	菊池 万里 (数学科教授)
	物理学科長	桑井 智彦 (物理学科教授)
	化学科長	野崎 浩一 (化学科教授)
	生物学科長	唐原 一郎 (生物学科教授)
	地球科学科長	酒井 英男 (地球科学科教授)
	生物圏環境科学科長	横畑 泰志 (生物圏環境科学科教授)
理 事 (賛助会員)		高井 正三 (物理学科第 21 回生)
		松永 豊 (生物学科第 34 回生)
監 事 (正会員)		山崎 幸夫 (1 年・生物)
監 事 (教 員)		岩坪 美兼 (生物学科教授)

資料 4

平成28年度 理学部後援会事業計画(案)

1. 保護者への連絡・広報

- (1) 保護者への通信, 広報(理学部後援会広報誌等)のさらなる充実
- (2) 後援会ホームページの掲載内容の充実(更新)
- (3) 新入生保護者懇談会への助成(入学時)

2. 教育上必要な諸活動への助成

- (1) 学生実習・実験等を充実するための助成

3. 学生支援

- (1) 優秀学生顕彰制度への支援
- (2) 学生向け就職活動への支援(就職関係説明会等)
- (3) 海外科学英語研修参加への支援
(マレーシア国トUNK・アブドゥル・ラーマン大学)
- (4) TOEIC 試験受験への支援
- (5) 学生主体のイベント等への支援
- (6) サイエンスメディエーター認定学生への支援

4. その他

後援会の目的を達成するために必要な事業

資料5

平成28年度理学部後援会予算書(案)

(H28.4.1 ~ H29.3.31)

【収入の部】

(単位:円)

費 目	H28年度予算	27年度予算	差 引	摘 要
繰越金	351,765	21,726	330,039	
後援会費	3,700,000	3,620,000	80,000	・H28入学生入会予想率 70% $250\text{名} \times 0.7 = 175\text{名}$ $20,000\text{円} \times 175\text{名} = 3,500,000\text{円}$ (28.5.1現在加入者:143名) ・過年度入学生入会者 10名 $20,000\text{円} \times 10\text{名} = 200,000\text{円}$
預金利息	177	250	△ 73	
合 計	4,051,942	3,641,976	409,966	

【支出の部】

(単位:円)

費 目	H28年度予算	27年度予算	差 引	摘 要
事業費	3,688,000	3,372,700	315,300	保護者への案内・通信 300,000 新入生保護者懇談会 188,000 学習・実験等設備充実 2,100,000 海外科学英語研修支援 240,000 TOEIC試験受験支援 150,000 学生表彰 200,000 理学祭支援 100,000 印刷費(会報) 310,000 学生支援謝金など 100,000
事務費	33,000	35,000	△ 2,000	事務用消耗品類 10,000 振込手数料 23,000
会議費	55,000	50,000	5,000	理事会・総会
人件費	200,000	180,000	20,000	
予備費	75,942	4,276	71,666	
合 計	4,051,942	3,641,976	409,966	

資料 6

平成28年度 富山大学理学部後援会広報活動(案)

1. 後援会広報誌等の、原則年1回以上の発行を目指す。

(1) 目的

保護者と理学部の緊密な連絡を図るため、理学部学生の教育に関する情報などを具体的に掲載し、学生の生活実態が伝わるような内容の広報誌を発行する。

(2) 掲載記事(案)

○教育に関する情報

- ・キャンパススケジュール
- ・学生と教員との語らいや学生からの声等
- ・実験・実習状況
- ・理学部におけるイベント情報(主に学生主体によるもの)
- ・教育支援経費の活用状況(予算執行状況等)
- ・ベスト・スチューデント(顕彰された学生)受賞報告
- ・その他の特徴ある教育と研究に関する情報

○理学部をめぐる教育と研究に関する情報

- ・学部・学科・研究室等のニュース
- ・後援会会員の声、会員からの要望・質問・提案
- ・その他後援会に関する記事

2. 後援会ホームページの充実

○ホームページ掲載内容(案)

- ・後援会活動に関する記事(特に最新のイベント情報等)
- ・広報誌内容の掲載
- ・総会等に関する情報
- ・その他関連リンク集等

3. 広報誌の作成体制

- ・理学部教員のうち、広報委員会が中心となって広報誌作成を支援する。
- ・後援会会員に対しても、積極的に情報や記事の提供を依頼するとともに、広報誌作成に加わっていただけるような検討を行う。